

2026年度卒業生・卒業生就職先アンケート集計結果(まとめ)

2026年9月9日

1. 卒業生アンケート集計結果

アンケート対象者 2022年9月～2025年3月の間に卒業された方 2192人 ※
アンケート回答数 160件(回答率7.3%)
アンケート回答期間 2026年8月3日(月)～2026年8月31日(月)
※キャリア支援センターが連絡先を把握している企業に在籍する卒業生

I. 基本情報

(1)卒業年次

	回答数	比率
2022年9月以前	3	1.9%
2023年3月	28	17.5%
2023年9月	2	1.3%
2024年3月	59	36.9%
2024年9月	0	0.0%
2025年3月	68	42.5%
合計	160	100.0%

(2)所属していた学部 ※任意回答

	回答数	比率
商経学部・商学科	60	37.7%
商経学部・経済学科	27	17.0%
商経学部・経営学科	16	10.1%
政策情報学部	9	5.7%
サービス創造学部	29	18.2%
人間社会学部	17	10.7%
国際教養学部	1	0.6%
合計	159	100.0%

(3)現在の職業(業種)

	回答数	比率
農林・水産	0	0.0%
建設・住宅	9	5.6%
製造(食品)	0	0.0%
製造(機械)	3	1.9%
製造(電子・電気)	2	1.3%
製造(薬品・科学)	0	0.0%
製造(その他)	15	9.4%
エネルギー(電力・ガス)	0	0.0%
商社	22	13.8%
物流	6	3.8%
流通・小売	16	10.0%
金融	16	10.0%
不動産	9	5.6%
ホテル・旅行	3	1.9%
飲食	4	2.5%
医療	1	0.6%
福祉	5	3.1%
教育	2	1.3%
レジャー	1	0.6%
情報・通信	23	14.4%
コンサル・調査	0	0.0%
広告・出版・マスコミ	4	2.5%
その他サービス業	13	8.1%
公務・官公庁	2	1.3%
アルバイト・フリーター	0	0.0%
無職・家事手伝い	0	0.0%
その他	4	2.5%
合計	160	100.0%

Ⅱ. 千葉商科大学での学生生活で身についたと思うこと

本学では、学位授与方針の中で、卒業時までには身につけるべき力を「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」の3つと定めています。本学での大学生活を通じて、それらが身についたと思われますか。

① 社会規範意識・誠実さ(「高い倫理観」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	58	36.3%
どちらかと言えば身についた	94	58.8%
どちらかと言えば身につかなかった	6	3.8%
身につかなかった	2	1.3%
合計	160	100.0%

①で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、社会規範意識・誠実さが身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	76	47.5%
ゼミ	97	60.6%
資格取得活動	18	11.3%
学生自治会・部活動・サークル	22	13.8%
その他の学内活動	13	8.1%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	6	3.8%
ボランティア活動	3	1.9%
就職活動	34	21.3%
学外活動(アルバイト含む)	42	26.3%
その他	2	1.3%

①で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をすることで社会規範意識・誠実さがどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	87	57.2%
どちらかと言えば役に立っている	65	42.8%
どちらかと言えば役に立っていない	0	0.0%
役に立っていない	0	0.0%
合計	152	100.0%

② 主体性・責任感(「高い倫理観」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	70	43.8%
どちらかと言えば身についた	77	48.1%
どちらかと言えば身につかなかった	11	6.9%
身につかなかった	2	1.3%
合計	160	100.0%

②で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、主体性・責任感が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	58	36.3%
ゼミ	101	63.1%
資格取得活動	19	11.9%
学生自治会・部活動・サークル	18	11.3%
その他の学内活動	9	5.6%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	6	3.8%
ボランティア活動	3	1.9%
就職活動	31	19.4%
学外活動(アルバイト含む)	36	22.5%
その他	1	0.6%

②で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をすることで主体性・責任感がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	88	59.9%
どちらかと言えば役に立っている	59	40.1%
どちらかと言えば役に立っていない	0	0.0%
役に立っていない	0	0.0%
合計	147	100.0%

③チャレンジ精神・実践力(「高い倫理観」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	66	41.3%
どちらかと言えば身についた	82	51.3%
どちらかと言えば身につかなかった	11	6.9%
身につかなかった	1	0.6%
合計	160	100.0%

③で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、チャレンジ精神・実践力が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	64	40.0%
ゼミ	95	59.4%
資格取得活動	18	11.3%
学生自治会・部活動・サークル	22	13.8%
その他の学内活動	9	5.6%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	6	3.8%
ボランティア活動	1	0.6%
就職活動	32	20.0%
学外活動(アルバイト含む)	37	23.1%
その他	2	1.3%

③で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上でチャレンジ精神・実践力がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	76	51.4%
どちらかと言えば役に立っている	67	45.3%
どちらかと言えば役に立っていない	5	3.4%
役に立っていない	0	0.0%
合計	148	100.0%

④相互理解・コミュニケーション能力(「高い倫理観」及び「幅広い教養」の能力要素)

	回答数	比率
身についた	76	47.5%
どちらかと言えば身についた	70	43.8%
どちらかと言えば身につかなかった	12	7.5%
身につかなかった	2	1.3%
合計	160	100.0%

④で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、相互理解・コミュニケーション能力が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業(ゼミ除く)	70	43.8%
ゼミ	98	61.3%
資格取得活動	4	2.5%
学生自治会・部活動・サークル	20	12.5%
その他の学内活動	11	6.9%
国際交流活動(海外研修・海外留学含む)	9	5.6%
ボランティア活動	2	1.3%
就職活動	32	20.0%
学外活動(アルバイト含む)	46	28.8%
その他	1	0.6%

④で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で相互理解・コミュニケーション能力がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	94	64.4%
どちらかと言えば役に立っている	49	33.6%
どちらかと言えば役に立っていない	3	2.1%
役に立っていない	0	0.0%
合計	146	100.0%

⑤ 普遍的な知識・技能（「幅広い教養」の能力要素）

	回答数	比率
身についた	60	37.5%
どちらかと言えば身についた	88	55.0%
どちらかと言えば身につかなかった	10	6.3%
身につかなかった	2	1.3%
合計	160	100.0%

⑤で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、普遍的な知識・技能が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業（ゼミ除く）	113	70.6%
ゼミ	82	51.3%
資格取得活動	15	9.4%
学生自治会・部活動・サークル	8	5.0%
その他の学内活動	4	2.5%
国際交流活動（海外研修・海外留学含む）	4	2.5%
ボランティア活動	4	2.5%
就職活動	24	15.0%
学外活動（アルバイト含む）	28	17.5%
その他	2	1.3%

⑤で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で普遍的な知識・技能がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	67	45.3%
どちらかと言えば役に立っている	74	50.0%
どちらかと言えば役に立っていない	7	4.7%
役に立っていない	0	0.0%
合計	148	100.0%

⑥ 専門的な知識・技能（「専門的な知識・技能」の能力要素）

	回答数	比率
身についた	63	39.4%
どちらかと言えば身についた	76	47.5%
どちらかと言えば身につかなかった	20	12.5%
身につかなかった	1	0.6%
合計	160	100.0%

⑥で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、具体的にどのような活動を通じて、専門的な知識・技能が身に付いたと思いますか？※複数回答可

	回答数	比率
授業（ゼミ除く）	87	54.4%
ゼミ	92	57.5%
資格取得活動	23	14.4%
学生自治会・部活動・サークル	7	4.4%
その他の学内活動	8	5.0%
国際交流活動（海外研修・海外留学含む）	2	1.3%
ボランティア活動	0	0.0%
就職活動	13	8.1%
学外活動（アルバイト含む）	17	10.6%
その他	2	1.3%

⑥で「身についた」「どちらかと言えば身についた」を選んだ方は、仕事をする上で専門的な知識・技能がどの程度役立っていますか。

	回答数	比率
役に立っている	62	44.6%
どちらかと言えば役に立っている	65	46.8%
どちらかと言えば役に立っていない	10	7.2%
役に立っていない	2	1.4%
合計	139	100.0%

Ⅲ. 本学に対するご意見等

自由記述のため割愛

2. 卒業生就職先アンケート集計結果

アンケート対象者 2022年9月以降に本学卒業生を採用された企業・団体 993社 ※
アンケート回答数 210件（回答率21.1%）
アンケート回答期間 2026年8月3日（月）～2026年8月31日（月）
※キャリア支援センターが連絡先を把握している企業

I. 回答いただいた企業・団体の基本情報

(1)従業員・職員数

	回答数	比率
1～50人	5	2.4%
51～100人	4	1.9%
101人～300人	49	23.3%
301～500人	27	12.9%
501～1000人	43	20.5%
1001人以上	82	39.0%
合計	210	100.0%

(2)業種

	回答数	比率
農林・水産	0	0.0%
建設・住宅	9	4.3%
製造（食品）	1	0.5%
製造（機械）	5	2.4%
製造（電子・電気）	4	1.9%
製造（薬品・科学）	1	0.5%
製造（その他）	11	5.2%
エネルギー（電力・ガス）	1	0.5%
商社	34	16.2%
物流	7	3.3%
流通・小売	26	12.4%
金融	14	6.7%
不動産	6	2.9%
ホテル・旅行	7	3.3%
飲食	4	1.9%
医療	1	0.5%
福祉	8	3.8%
教育	1	0.5%
レジャー	2	1.0%
情報・通信	36	17.1%
コンサル・調査	0	0.0%
広告・出版・マスコミ	7	3.3%
その他サービス業	18	8.6%
公務・公官庁	2	1.0%
その他	5	2.4%
合計	210	100.0%

(3)現在の千葉商科大学卒業生の在籍者数（2022年9月以降採用かつ現在在籍中の者のみ）

	回答数	比率
1人	88	41.9%
2～9人	101	48.1%
10～19人	9	4.3%
20～49人	5	2.4%
50人以上	0	0.0%
いない	7	3.3%
合計	210	100.0%

Ⅱ. 千葉商科大学卒業生の印象、本学に求めること

本学では、学位授与方針の中で、卒業時まで身に付けるべき力である「高い倫理観」「幅広い教養」「専門的な知識・技能」を「CUC 3つの力」として定めるとともに、「CUC 3つの力」を構成する能力要素を「CUC 6つの能力要素」として定めています。

本学卒業生は、それらが身についていると思われますか。

- ①社会規範意識・誠実さ(他者に配慮し、社会規範やマナーを尊重し、倫理的判断に基づいて決定し、行動する力):「高い倫理観」の能力要素

	回答数	比率
身につけている	153	72.9%
どちらかと言えば身につけている	54	25.7%
どちらかと言えば身につけていない	3	1.4%
身につけていない	0	0.0%
合計	210	100.0%

- ①社会規範意識・誠実さは、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
身につけておいてほしい	161	76.7%
どちらかと言えば身につけておいてほしい	49	23.3%
どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	0	0.0%
身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	210	100.0%

- ②主体性・責任感(自己の目標を見定め、その実現や達成の方法を設計し、計画を立てて実行し抜く力):「高い倫理観」の能力要素

	回答数	比率
身につけている	115	54.8%
どちらかと言えば身につけている	93	44.3%
どちらかと言えば身につけていない	2	1.0%
身につけていない	0	0.0%
合計	210	100.0%

- ②主体性・責任感は、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
身につけておいてほしい	140	66.7%
どちらかと言えば身につけておいてほしい	68	32.4%
どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	2	1.0%
身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	210	100.0%

- ③チャレンジ精神・実践力(課題や困難を冷静に認識し、解決方法を探究し、解決や克服に向けて具体的・挑戦的に取組む力):「高い倫理観」の能力要素

	回答数	比率
身につけている	103	49.0%
どちらかと言えば身につけている	101	48.1%
どちらかと言えば身につけていない	6	2.9%
身につけていない	0	0.0%
合計	210	100.0%

- ③チャレンジ精神・実践力は、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
身につけておいてほしい	124	59.0%
どちらかと言えば身につけておいてほしい	83	39.5%
どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	3	1.4%
身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	210	100.0%

④相互理解・コミュニケーション能力(異なる文化や価値観の多様性を理解し、相互を尊重しつつ連携し、相互理解の促進に取り組む力):「高い倫理観」及び「幅広い教養」の能力要素

	回答数	比率
身についている	143	68.1%
どちらかと言えば身についている	64	30.5%
どちらかと言えば身についていない	3	1.4%
身についていない	0	0.0%
合計	210	100.0%

④相互理解・コミュニケーション能力は、仕事をする上でどの程度学生時代に身につけておいてほしいですか。

	回答数	比率
身につけておいてほしい	165	78.6%
どちらかと言えば身につけておいてほしい	44	21.0%
どちらかと言えば身につけておかなくてもよい	1	0.5%
身につけておかなくてもよい	0	0.0%
合計	210	100.0%

Ⅲ. 本学に対するご意見等

自由記述のため割愛

3. 総括

卒業生・卒業生就職先アンケートの結果から、在学中に身につけた主体性やコミュニケーション能力、実践力等が社会で発揮されていることが確認できる。

これらの能力は、本学の強みである「実学」を基盤とした実践型教育(ゼミナール、PBL、地域連携活動等)を通じて身につけられたものであることがアンケートから確認でき、今後も継続して実践型教育に力を入れ、これらの能力の育成を一層強化していく。

また、社会的な要請として、データ活用力や生成AI活用力等の育成の必要性について意見をいただいたことから、これらの能力の育成についても継続して取り組んでいく。

以上